

製品名: CLL1 マウスモノクローナル抗体**カタログ番号: AMM82147**

研究使用のみ

概要

説明	マウスモノクローナル抗体
宿主	ねずみ
応用	WB,ICC,ELISA,FC
反応性	人間
標識	非共役
修飾	未修正
アイソタイプ	Mouse IgG2a
クローン性	モノクローナル
形態	液体
濃度	1mg/ml
保存	アリコートし、-20°Cで保存してください（12 ヶ月有効）。凍結/融解サイクルを避けてください。
輸送	氷袋
バッファー	0.05%アジ化ナトリウムを含む PBS 中の精製抗体
精製	アフィニティー精製

応用

希釈倍率	WB 1:500-1:2000,ICC 1:200-1:500,ELISA 1:5000-1:20000,FC 1:200-1:400
分子量	30.8kDa

抗原情報

遺伝子名	CLL1
別名	CLEC12A; MICL; CD371; CLL-1; DCAL-2
遺伝子 ID	160364.0
SwissProt ID	Q5QGZ9
免疫原	大腸菌で発現したヒト CLL1 (AA: 追加 65-265) の精製された組み換え断片。

背景

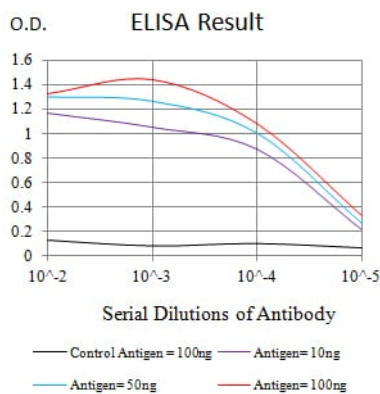
この遺伝子は、C型レクチン/C型レクチン様ドメイン (CTL/CTLD) スーパーファミリーのメンバーをコードします。このファミリーのメンバーは共通のタンパク質フォールドを共有し、細胞接着、細胞間シグナル伝達、糖タンパク質のターンオーバー、炎症および

免疫応答における役割など、多様な機能を有します。この遺伝子によってコードされるタンパク質は、顆粒球および単球の機能の負の調節因子です。この遺伝子には、選択的スプライシングを受けた転写バリエーションがいくつか報告されていますが、これらのバリエーションの一部については、全長が未解明です。この遺伝子は、染色体 12p13 のナチュラルキラー遺伝子複合体領域にある他の CTL/CTLD スーパーファミリーメンバーと密接に関連しています。

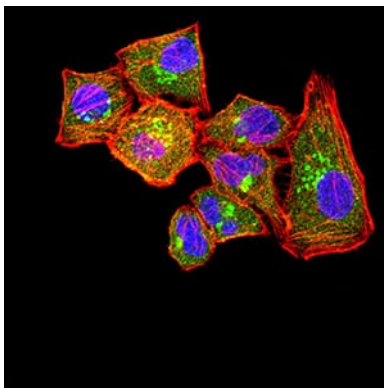
研究分野

-

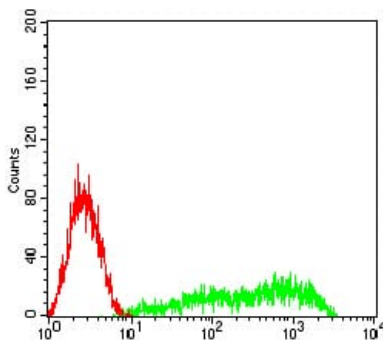
画像データ



黒線: コントロール抗原 (100 ng) ; 紫線: 抗原 (10 ng) ; 青線: 抗原 (50 ng) ; 赤線: 抗原 (100 ng)



CLL1 マウス mAb (緑) を用いた HeLa 細胞の免疫蛍光染色。青: DRAQ5 蛍光 DNA 色素。赤: Alexa Fluor-555 ファロイジンで標識されたアクチンフィラメント。



CLL1 マウス mAb (緑) とネガティブコントロール (赤) を使用した HL-60 細胞のフローサイトメトリー分析。